



森のめぐみの体験学習

エコシステムアカデミー

2024年4月より、ビジターセンターである白河山荘と白河地区「村火社有林」を中心に体験型森林環境学習の場(体験型学習、森の調査・研究)を提供し、生物多様性に貢献しながらグループの企業価値向上と発展に寄与する活動を展開しております。

2025年度の取り組みについて、ご紹介いたします。



カッシー ニッシー



自然共生サイト認定
30by30



I 体験型森林環境学習

●2025年度 三菱製紙新入社員研修会～村火社有林

日時 2025年4月7日(月)

来場者 27名(新入社員26名、引率1名)(スタッフ3名、ボランティア1名 合計31名)

○本年は、林業体験を中心に研修会を行いました。



集合写真:村火社有林起点



村火社有林:体験会場

○村火自然観察～太陽の森(手入れしている森)、月の森(手入れしない森)の違いを観察。
生物多様性を実感！



出発前の安全指導



観察路で学習



溪流で一息！



道の無い社有林内を歩く！

○樹木計測～高さと太さを計測、樹木1本よりノート(200g/冊)が何冊作れるかを計算。



アカマツの高さを計測



アカマツの太さを計測

○植樹～ミズナラの苗木30本を植えました。植えることの大切さを学びました！



*アカマツの短冊にコメント(願いなど)を添えて植えました。

○育樹～下刈り、枝打ち、丸太切り～鎌と鋸の使い方を学びました！！

<下刈り～大鎌を使い、笹を刈り取りました>



<枝打ち～太陽の光が地面に届くように枝を選んで切り落としました>



<丸太切り>



伐採した樹木を適当な長さに切り、積み上げ整理しました。

○生長量調査(5地点)～樹木生長量を計測しました。



○丸太を切り、オリジナルコースターをつくりました。



●インストラクター研修～白河山荘・村火・欠入・赤仁田社有林

日時 2025年5月16日(金)

2025年11月20日(木)

来場者 3名(スタッフ1名 合計4名)

1名(スタッフ1名 合計2名)

○エコシステムアカデミー室の概要と活動内容、安全行動を学び、社有林を観察しました。



村火社有林の沢(中ノ沢)



村火・起点

●にしごう紙すきサークル～村火社有林の自然観察会

日時 2025年5月22日(木)

来場者 5名(スタッフ3名 合計8名)

○にしごう紙すきサークルは「紙すき体験」をサポートしている地域ボランティアです。

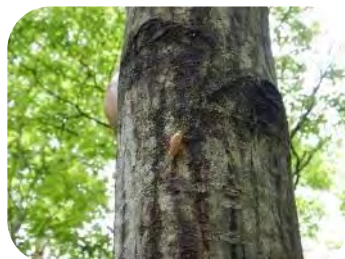
村火社有林の自然観察を体験しました。



村火社有林～集合写真(拠点にて)



アサギマダラを観察



●近隣の自然共生サイト認定企業～村火社有林 体験型森林環境学習を視察&体験
日 時 2025年5月23日(金)
来場者 3名(スタッフ3名 合計6名)

○村火社有林「森の観察、調査」などの体験学習を視察、体験頂きました。



●天栄村立大里小学校～村火社有林・自然観察&紙すき体験
日 時 2025年6月11日(水)
来場者 21名(小学生17名、引率4名)、(ボランティア5名、スタッフ3名、合計29名)

○大里小学校5年生、6年生の宿泊学習2日目、環境学習の一環でエコシステムアカデミー室のプログラムを受講頂きました。

村火社有林内を観察「森を育てながら森と付き合っていくこと」を学びました。
その後、那須甲子青少年自然の家にて、紙すき体験(はがきを2枚手作り)を行い、
針葉樹と広葉樹の繊維の違いで紙の強度が違うことなどを学びました。



村火社有林～集合写真



川遊びで一息！



この樹木は、何かな！いろいろ学びました。



針葉樹・広葉樹のはがきをすきました！

●令和7年度わくわく探検隊～西郷村教育委員会生涯学習課中央公民館

日 時 2025年7月5日(土)

来場者 27名(小学4年生23名、引率4名)(スタッフ 3 名、ボランティア6 合計36名)

○西郷村教育委員会生涯学習課中央公民館が主催している「令和7年度わくわく探検隊」の皆さまに本年も受講を頂きました。



村火～集合写真



自然観察へ出発！



川でもいろいろな生き物を発見！！



“笹舟”上手く流れました！



マツ葉相撲！勝ったのは！！



何を観察しているのかな！



はがきをすきました！！



ビジターセンター～全員集合！

- ・村火社有林では、自然観察・笹舟づくり・樹木計測を体験しました。
- ・白河山荘では、森林学習と紙すき、白河だるま絵付けを体験しました。

西郷村中央公民館より、子供達は、自然環境や SDGsの大切さを改めて実感出来たとの報告を頂きました。

参加された皆さんの感想は、以下の通りです。

- ・森に行ったときに、木や動物、自然のことがたくさん知ることができた。
- ・笹舟を作るのが難しかったけど、うまく流れてうれしかった。
- ・森の中で虫や木の観察ができて、楽しかった。
- ・森林探検やだるまの絵付けができて、とても楽しい一日だった。
- ・はがきを作ったときは、今までの活動の中で一番楽しかった。またやってみたい。
- ・何も考えずに使っていた紙が、作るのにこんなに難しくて驚いた。
- ・保護者からは、
「紙すき体験やだるまの絵付け体験など、とても楽しい活動が満載で、子供はとても楽しかったようである」
「お土産をたくさん持ち帰り、とても喜んでいた」
「森林体験でたくさんのことを学び、家でもいろいろ教えてくれた」などの声が聞かれた。

●従業員と家族～森林体験受講

日 時 2025年8月9日(土)

来場者 2名(スタッフ3名 合計5)

○従業員・家族に森林体験を受講頂きました。

森の恵み、ものづくりの楽しさを実感したとの感想をお寄せいただきました。



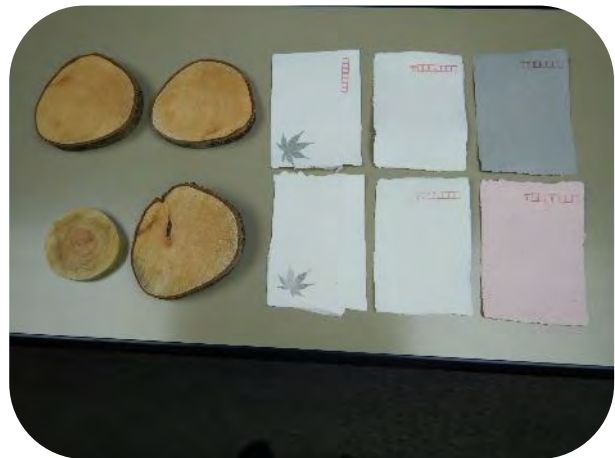
集合写真&自然観察



丸太切り～広葉樹は硬い！！



紙すき体験



完成品:コースター&はがき

●第2回「ニッシー・カッシーの森」株主様植樹会

日 時 2025年10月11日(土)

○村火社有林「ニッシー・カッシーの森」にて植樹体験を実施致しました。

ミズナラの苗木50本を植樹頂きました。

2012年より開始致しました植樹は、2025年10月11日で合計1,084本になりました。

これまでのご協力に感謝申し上げます。

引き続きのご支援をお願い申し上げます。



「第2回ニッシー・カッシーの森」植樹会場

ニッシー・カッシーの森

「ニッシー・カッシーの森」では、伐採後の萌芽や実生など樹木の生長過程を観察出来ます。

植林地造成は、平成22年に第1期、令和2年に第2期を行いました。

平成24年から隔年で植樹を開始しており、これまで7回実施致しました。

令和6年9月より、個人株主様向けの植樹体験会を実施しています。
*令和7年10月11日、第2回植樹体験会を実施。

これまでに1,084本
(ミズナラ891、ヤマザクラ30本、他163本)
を植樹しました。

エコシステムアカデミー

植樹「1,084本」

●自然共生サイト認定企業～体験型森林環境学習を視察

日時 2025年10月2日(木)

来場者 3名(スタッフ2名 合計5名)

○森の観察、調査等の実施状況を視察頂きました。



●従業員～森林体験受講 自然観察会を開催

日時 2025年9月5日(金)

来場者 3名(スタッフ1名 合計4名)

2025年10月24日(金)

8名(スタッフ2名 合計10名)

○三菱製紙の生物多様性の維持取組み状況について、理解を深めました。



●三菱グループの企業～村火社有林の体験ゾーンを自然観察

日 時 2025年11月14日(金)

来場者 6名(スタッフ5名 合計11名)

○三菱グループの企業4社に来場を頂き、自然観察会を行いました。

環境の取り組みについて、理解を深めて頂きました。



●冬季企画～村火社有林自然観察会

日 時 2026年2月21日(土)

来場者 6名(スタッフ3名 合計9名)



○四季の移り変わりを肌で感じ、深く実感した観察会となりました。

- ・動物の足跡などの痕跡を観察することができた。
- ・降雪は少なかったものの、新芽の観察や植樹地の現状確認ができた。
- ・普段立ち入ることのない雪山へ意識を向ける良い機会となった。



動物の痕跡

II 森の調査・研究

1. 土壌動物調査(フォールトラップ法)～2025年9月8日(月)～11日(木)実施

<トラップ設置:村火社有林内5エリア(各20ヶ所、計100ヶ所設置)>

移植ごてで穴を掘り、プラスチックコップを地中に埋める。
プラスチックコップの縁を地面と水平にする。

トラップ液を、コップに底から
1cm位の高さまで入れる。



完成 割り箸を3本、紙皿に差し、プラスチックコップ
の上に取り付け笠とする。

タバスコを一振り(約0.1ml)する。

<結果>

村火社有林～昨年同様、多種多様な土壌動物を確認できた。

自然度試算の結果(青木淳一『土壌動物を用いた環境診断』により採点、判定した。)は、
6段階中、上から2番目”成熟した雑木林(二次林)”(55点以上)であると確認出来た。



ゴミムシ



ムカデ

<自然の豊かさの目安>

- ◎: 自然がよく保たれた自然林や神社林 60～75点
- ④: 成熟した雑木林(二次林) 55～65点
- ③: 成長段階の雑木林 45～55点
- ◎: 若い雑木林や人工林 35～45点
- ◎: 公園、人家の庭、校庭 25～35点
- ◎: 道路の植え込み 15～21点

2. 社有林に生息する動物観察記録用トレイルカメラのデータ回収を実施
 村火:ニホンジカ、イノシシ、クマ、タヌキなどを確認した。(釣り人の増加を確認した)



堰堤(2025/5/4:ホンドタヌキ)



堰堤(2025/10/12:ツキノワグマ)

3. 水生生物、昆虫、植物の調査～村火社有林



村火社有林の体験ゾーンにて、水生生物調査、昆虫調査、植物調査を継続、森の豊かさを確認し、生物多様性の維持・保全活動を行いました。

<水生生物の調査>

環境省「水生生物による水質判定」を参考に調査をしました。

村火社有林の沢は、4段階中、一番上の「水質階級Ⅰ きれいな水」と確認しました。

<指標生物による水質判定目安>	
水質階級Ⅰ	きれいな水
水質階級Ⅱ	ややきれいな水
水質階級Ⅲ	きたない水
水質階級Ⅳ	とてもきたない水

<確認した生物>

カワゲラ類



ヘビトンボ



ブユ類



サワガニ



コオニヤンマ



ヤゴ



イワナ



ヒゲナガカワトビケラ類



堰堤より下流 (林道より約30m先から調査)



堰堤より上流 (堰堤より約50m先から調査)



<昆虫の調査> ~ 苗木を植える場所は、トンボ目・チョウ目・カメムシ目などが多く確認出来ました。

オニヤンマ



アキアカネ



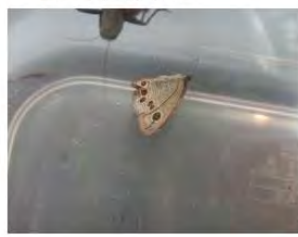
ツヤハダゴマダラカミキリ



シオヤアブ



ヒメウラナミジャノメ



キチョウ



ジャノメチョウ



イナゴ



バッタ



エンマコウロギ



アブラゼミ



エゾハルゼミ



アサギマダラ



ウスタピガの繭



アカガエル



カナヘビ



ヤマアカガエル



ニホンベニコメツキ



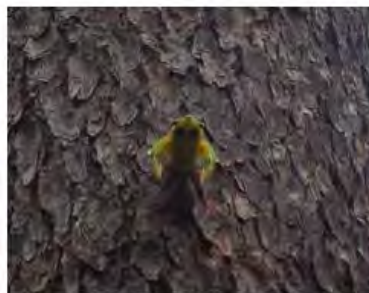
ザトウムシ



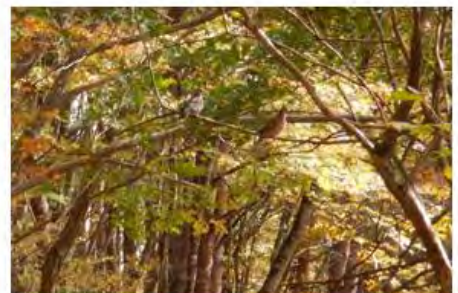
カマキリ



セミ～羽化



キジバト



<植物の調査>～2024年より、調査を継続しています。

オオヤマザギソウ



コブシ



ムラサキシキブ



ウリハダカエデ



カタクリ



トリカブト



チチタケ (乳茸)



アオハダ



スミレ



ミツバアケビ



ドクベニタケ



ヒナウチワカエデ



キクザキイチゲ



シロマイタケ



シロオニタケ



4. 野鳥観察

日本野鳥の会白河支部と探鳥会を開催

4月20日(日)6名:16種を確認。5月25日(日)4名:11種を確認。



Ⅲ 森の育成・管理・利用

1. 白河地区社有林の管理

「村火、欠入、赤仁田」の巡視。倒木・危険木の処理を実施。



2. 村火社有林「ニッシー・カッシーの森、自然観察路」の下刈り(笹刈り)作業を実施。



3. ニホンジカによる被害を確認。

樹皮・新芽・下草を食べる。角研ぎにより幹に傷をつける。(今後は樹木の枯れ状態を監視する)



樹皮を食べる。



角研ぎにより傷ついた幹。

4. FSC®森林認証-FM 認証/COC 認証

外部委託先への教育を実施。

年次監査は、FM 認証 5/13-14(現地監査:七戸社有林)、COC 認証 7/15 にそれぞれ実施。

FSC®C021528

IV その他

1. 地域とのつながり

*にしごう紙すきサークル～体験型森林環境学習の室内イベント(紙すき体験等)のボランティアとして活躍しています。スキルアップを目指し実技研修を実施しています。



実技研修



紙すき



はがき・完成品

*西郷村文化センターにて、エコシステムアカデミー室の活動内容を展示



*赤面山を緑にする会～赤面山植林活動へ参加

5月24日(土)2名参加

ヤマハンノキ・ヤシャブシを植林

9月20日(土)1名参加



*源流の里 堀川河川愛護活動へ参加～4月12日(土)3名参加

2. 「三菱製紙 村火社有林」が地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」に認定

三菱製紙株式会社の村火社有林(福島県西郷村)は、環境省、農林水産省、国土交通省の新法「地域生物多様性増進法」において「自然共生サイト」に認定されました。

2025年9月30日認定証授与式に出席しました。



以上

必見！エコアカ森のめぐみのブログはこちらをクリック

<https://esa.matrix.jp/>

三菱製紙エコシステムアカデミー
ホームページはこちらから



<https://www.mpm.co.jp/ecosystemacademy/index.html>

三菱製紙 Green Webcast は
こちらから



<https://www.youtube.com/@greenwebcastmitsubishipape4678>



【発行】エコシステムアカデミー室 事務局 田村博之

【発行日】2026年4月

<体験型森林環境学習のご案内>

- ・社有林体験：森林観察、植樹、育樹体験等。
- ・室内体験：森林環境学習、安全教育、紙すき体験等。
- ・10名程度のプログラムです。
- ・受講料は、無料です。(備品等、費用は実費ご負担頂く場合があります。)
- ・集合・解散場所(白河山荘)までの往復交通費・宿泊費・食事などは、来場者様のご負担です。
「集合場所(白河山荘の住所:福島県西白河郡西郷村大字真船字欠入 9-17)」
- ・詳細は、事務局までお問い合わせ下さい。

【申し込み・お問い合わせ】 下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

三菱製紙株式会社 コーポレート・ガバナンス本部 総務部 エコシステムアカデミー室

(住所) 福島県西白河郡西郷村字前山西3番地

(E-mail) ecoaca@mpm.co.jp

以上